

●観光客誘致に向けたさまざまな取り組み

山梨の春を全国から訪れた方々に心から堪能していただくこと、県内各地で、さまざまなイベントが繰り広げられました。

4月10日には、俳優の沢村一樹さんが信玄公に扮し「第40回信玄公祭り甲州軍団出陣」がJR甲府駅前をメイン会場に開催されました。全国から多くの観光客が訪れ、千五百人の鎧武者が繰り広げる戦国絵巻の世界を堪能しました。

4月1日から6月30日までの3カ月間は「花と名水 美しい山梨キャンペーン」を、JR東日本



大勢の観光客に手をふる沢村一樹信玄公

と協働で実施しました。キャンペーン期間中は、「SLやまなし号」をはじめ多彩なイベント列車や臨時列車が運転されました。また、県内各地の花や名水スポットを巡るバスの運行や、山梨の春を体感するさまざまなツアーが実施され、大勢の観光客で賑わいました。

県では、今後もJR東日本や中国高速道路株式会社などと協働しながら、効果的なキャンペーンを展開するなど、本県への観光客誘致に向けたさまざまな取り組みを実施していきます。



黒煙をたなびかせて走る「SLやまなし号」

●燃料電池自動車として導入

県では、燃料電池自動車を移動式水素ステーションと共に5月から10月までの6カ月間、レンタル導入しました。燃料電池自動車は、県庁の公用車として使用していくほか、積極的に試乗会や各種イベントで展示を行い、燃料電池自動車の一般普及に向け活用していきます。

県では今後も、山梨大学を中心として行われている燃料電池の技術開発を核としながら、関連する研究活動や産業を集積し、地域経済の発展と低炭素社会構築を進めていきます。



燃料電池自動車に水素充填(デモ)を行う横内知事

●甲府市中心市街地に県産農産物直売所「山梨まんなか市場」オープン

甲府市中心街のかすがもーるの空き店舗に、県産農産物直売所「山梨まんなか市場」がオープンしました。地産地消の推進と甲府市中心市街地の活性化を目指し開設したこの直売所は、甲府市と甲府商工会議所などで行く「合同会社まちづくり甲府」が、県からの委託を受けて運営していきます。

ここでは、新鮮な県産農産物を直接販売するほか、販路開拓を求める新規就農者が消費者ニーズをつかむアンテナショップ、中山間地域の小規模生産者のこだわり農産物を販売していく拠点、甲斐路の認証食品など



大勢の買い物客が詰めかけたオープン初日

特色ある加工品を一堂に集めたショーウィンドウとしての機能を担っていきます。

●4月から公立大学法人となった「山梨県立大学」

山梨県立大学は、4月1日から、公立大学法人として、新たなスタートを切りました。これにより、大学自らの判断による予算編成や人事採用など、時代の変化に迅速に対応する機動的な大学運営が可能となりました。

特に、公開講座の拡充や市町村、企業、NPOなどの各種団体との連携・協働による研究や事業については、より柔軟で積極的な対応を行うなど、今まで以上に県民の皆さんや地域社会に貢献することが可能になります。

5月8日に開催された公立大学法人化記念フォーラムでは、横内知事と伊藤学長が、今後のあり方についての「生議論」を行いました。



記念フォーラムで生議論する横内知事と伊藤学長

●県民の声を聴かせていただく「県政クイックアンサー」制度、県政出張講座を実施中!!

公共施設等にある「県政ポストのご利用を」

県では、県の仕事に対する意見、提案をお寄せいただき、速やかにお答えする「県政クイックアンサー制度」や職員が県民の皆さんのもとへ伺い、県事業の説明や意見交換等を行う「県政出張講座」を実施しています。

県施設や役場など身近にある公共施設等には、県政クイックアンサー制度の専用はがきなどを備えた県政ポストや講座案内が置いてありますので、お気軽にご利用ください。県民主役の開かれた県政を進めていくため、

これからも県民の皆さんからの多くの声を県政に生かしていきます。



道の駅こがちさわに置かれている「県政クイックアンサー」用のポスト

ここから下の段は広告です。広告の内容について詳しくは、広告主にお問い合わせください。



ここから下の段は広告です。広告の内容について詳しくは、広告主にお問い合わせください。

